

JW センターの機関誌制作業務

# 入 札 説 明 書

契約責任者  
公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
理 事 長 関 荘 一 郎



# 目 次

I 入札及び契約に関する事項 .....	1
1. 契約責任者 .....	1
2. 調達内容 .....	1
3. 競争参加資格 .....	1
4. 入札説明会の開催 .....	2
5. 入札者に求められる義務等 .....	2
6. 入札書兼見積書の記載方法等 .....	3
7. 秩序の維持 .....	5
8. 入札・開札 .....	6
9. 落札者の決定 .....	6
10. 契約書の作成 .....	7
11. その他 .....	7
12. 契約条項、入札者注意事項を示す場所及び問い合わせ先 .....	7



## I 入札及び契約に関する事項

### 1. 契約責任者

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 理事長 関 荘一郎

### 2. 調達内容

#### (1) 調達に付する事項

JW センターの機関誌制作業務

#### (2) 特質等

仕様書のとおり（別紙4）。

#### (3) 納入期限

仕様書のとおり（別紙4）。

#### (4) 納入場所

仕様書のとおり（別紙4）。

#### (5) 入札・開札の日時及び場所

令和2年12月21日（月） 11時00分

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 会議室

### 3. 競争参加資格

#### (1) 次のア～エに該当しない者であること。

ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。ただし、制限行為能力者であって契約締結のために必要な同意を得ている者を除く。

イ 次の各号の一に該当すると認められる者でその事実があった後2年間を経過していない者。代理人、支配人その他使用人として使用する者についても同様とする。

(ア) 契約の履行に当たり故意に工事、製造若しくは製造を粗雑にし、又は物品の品質又は若しくは数量に関して不正の行為をした者。

(イ) 公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。

(ウ) 競争の参加を妨げ、又は契約の締結若しくは履行を妨げた者。

(エ) 監理又は検査に際し職務の執行を妨げた者。

(オ) 正当な理由なく、契約を履行しなかった者。

(カ) その他、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターに損害を与えた者。

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続開始の申立をした者又は民事再生手続（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始に申立をした者。ただし、更生手続又は再生手続の終結の決定を受けた者を除く。

エ 前各号に掲げる者のほか、反社会的勢力と認められる者。なお、反社会的勢力とは、暴力団、国際犯罪組織、国際テロリスト、社会運動標ぼうゴロ等その他次の各号に掲げる者をいう。

- (7) 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが提供するサービスを不正に利用し、又は不正な目的をもって利用する者。
  - (4) 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが提供するサービスの利用を通じて、社会的妥当性を欠く不当な要求をする者。
  - (5) その他、社会的妥当性を欠く不当な要求をする者。
- (2) 次の資格等を有していること。
- ア 平成 31・32・33 年度又は令和元・2・3 年度全省庁統一資格「物品の製造」等において、「A」、「B」、「C」又は「D」級に格付けされていること。
  - イ 直近 3 年間、印刷製本（編集・校正を含む）業務を行っている者。
- (3) 入札説明会に参加した者であること。

#### 4. 入札説明会の開催

入札説明会の出席を希望する者は、(別紙 1) の 入札説明会参加申込書を令和 2 年 12 月 1 日 (火) 15 時 00 分までに電子メールによって提出すること。

入札説明会は 1 社 1 名とする。

##### 【開催日時及び場所】

令和 2 年 12 月 2 日 (水) 11 時 00 分

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 会議室

〒102-0084 東京都千代田区二番町 3 番地 麹町スクエア 7 階

##### 【連絡先】

メールアドレス : [jigyo@jwnet.or.jp](mailto:jigyo@jwnet.or.jp)

タイトル : 「JW センター機関誌制作業務／入札参加申込書」

宛名 : 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
総務部広報室 (担当 清和、松本)

#### 5. 入札者に求められる義務等

##### (1) 入札者に求められる義務

入札に参加を希望する者は、<4. 入札説明会の開催>の入札説明会に参加の上、次に示す書類 (別紙 2、PDF ファイル化したもの) を <(2) 提出期限、方法>により電子メールにて提出、かつ提出書類の審査に合格しなければならない。また、合否結果通知の前日までの間において担当から当該提出書類に関して説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

##### <提出書類 (別紙 2) >

- ア 平成 31・32・33 年度又は令和元・2・3 年度全省庁統一資格の審査結果通知書の写し 1 部
- イ 直近 3 年間の印刷製本 (編集・校正を含む) 業務のリスト、サンプル (1 種以上) 1 部
- ウ 制作スケジュール (2021 年 4 月号から 2022 年 1 月号の編集から納品) 1 部
- エ 制作体制図 (総括責任者、校正担当者、営業担当者等) 1 部

オ 表紙、目次のデザイン案、及び校正ゲラ（記事 1 つ） 1 部

\*校正ゲラは、別途、ワード原稿、図等のファイルを支給する。

カ 資材確認票 1 部（以下の URL の様式を参考にすること）

（様式） [http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/archive/refe/kakunin\\_form.doc](http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/archive/refe/kakunin_form.doc)

（2）提出期限、方法（電子メール）

ア 提出期限 : 令和 2 年 12 月 11 日（金）17 時 00 分まで

イ 方法 : 以下の電子メールアドレス宛に送信

メールアドレス : [jigy@jwnet.or.jp](mailto:jigy@jwnet.or.jp)

タイトル : 「JWセンター機関誌制作業務／事前提出書類」

宛名 : 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
総務部広報室（清和、松本）

（3）審査結果通知（電子メール）

審査結果は、令和 2 年 12 月 16 日（水）に（2）の提出元の差出人メールアドレス宛に合否を通知する。

## 6. 入札書兼見積書の記載方法等

（1）入札書兼見積書の記載方法

ア 入札書兼見積書は日本語で記載すること。なお、金額については日本国通貨とする。

イ 入札書兼見積書は当センターの様式（別紙 3）によること。

ウ 記載項目は次のとおり。

（ア）入札金額

① 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 10%に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）を入札書に記載すること。

② 入札金額には、調達物品の本体価格のほか、輸送費等一切の諸経費を含めること。

（イ）品名

<2. 調達内容（1）調達に付する事項>に示した品名とする。

（ウ）年月日

<2. 調達内容（5）入札・開札の日時及び場所>に示した年月日とする。

（エ）入札者の氏名及び押印等

入札者の氏名は、法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名とし、押印すること。

（2）入札書兼見積書の提出方法

入札者は次の方法により入札書兼見積書を提出しなければならない。

ア <2. 調達内容（5）入札・開札の日時及び場所>の入札箱に入札書兼見積書を投函する。

封筒に入れ封印し、かつその封筒の表に入札者の氏名（法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名、代理人の場合は入札者の氏名及び代理人の氏名を含む、宛名は公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター理事長殿とすること）及び「令和 2 年 12 月 21 日開札 [JW センターの機関誌制作業務] の入札書兼見積書在中」と記載して、入札時に提出すること。

イ 郵便により入札書兼見積書を提出する場合は、書留郵便又は特定記録郵便に限る。

「入札書兼見積書在中」と記載した封筒に入れ封印し、かつその表面に次のとおり記載する。

- ・入札者氏名（法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名、代理人の場合は入札者の氏名及び代理人の氏名を含む。）
- ・宛名：公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 理事長殿
- ・開札日時：令和 2 年 12 月 21 日（月）11 時 00 分
- ・入札件名：[JW センターの機関誌制作業務] の入札書兼見積書在中
- ・初度入札及び再度入札の区別

初度入札の入札書兼見積書在中の封筒には「1 回」と、再度入札の入札書兼見積書在中の封筒には「2 回」から順に回数を記載する。

「入札書兼見積書」を入れた封筒はまとめて別の封筒に入れ、令和 2 年 12 月 18 日（金）17 時 00 分までに、<5. 入札者に求められる義務等（2）提出場所>に示す場所あてに郵送（必着）。なお、電報、ファクシミリ、電話等の方法による入札は認めない。

ウ 入札者は、その提出した入札書兼見積書の引き換え、変更又は取り消しをすることはできない。

### （3）代理人による入札

ア 代理人が入札する場合には、入札書兼見積書に入札者の氏名（法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示、当該代理人の氏名及び押印をしておくとともに、入札日時までに委任状を提出しなければならない。

イ 入札者又はその代理人は、本件調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

### （4）入札書兼見積書の無効

次の各号に該当する入札書兼見積書は無効とする。

ア 競争に参加するための条件を満たさない者又は指名しない者により提出された入札書兼見積書

イ 郵便による入札の場合で定められた日までに到着しない入札書兼見積書

ウ 委任状のない代理人により提出された入札書兼見積書

エ 代理人が入札する場合で、入札者の氏名（法人の場合はその名称又は商号及び代表者の氏名）及び代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない入札書兼見積書

- オ 二人以上の入札者の代理をした者により提出された入札書兼見積書
- カ 同一の者により提出された二以上の入札書兼見積書
- キ 入札書兼見積書が郵便で差し出された場合において<6. 入札書兼見積書の記載方法等  
(2) 入札書兼見積書の提出方法>に定める記載のない入札書兼見積書
- ク 記載事項が不備な入札書兼見積書
  - (ア) 入札金額が不明確な入札書兼見積書
  - (イ) 入札金額を訂正したもので、訂正印のない入札書兼見積書
  - (ウ) 品名・数量が<2. 調達内容 (1) 調達に付する事項>で示したものと異なる入札書兼見積書
  - (エ) 調達する物品等又は役務の名称、数量、単価及び合価の記載のない入札書兼見積書
  - (オ) 入札者及び代理人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名。代理人の場合は入札者の氏名及び代理人の氏名）の判然としない入札書兼見積書
  - (カ) 届出の印章の押印のない入札書兼見積書
  - (キ) その他記載事項が不備又は判読できない入札書兼見積書
- ケ 明らかに連合によると認められる入札書兼見積書
- コ その他入札に関する条件に違反した入札書兼見積書
- (5) 入札書兼見積書の内訳金額と合計金額が符合しない場合
  - 落札後、入札者に内訳書を記載させる場合があるので、内訳金額が合計金額と符合しないときは、合計金額で入札したものとみなす。この場合において、入札者は、内訳金額の補正を求められたときは、直ちに合計金額に基づいてこれを補正しなければならない。

## 7. 秩序の維持

### (1) 「独占禁止法」の厳守

入札者は独占禁止法に抵触する等、次に掲げるような行為を行ってはならない。

ア 入札者は入札にあたっては、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。

イ 入札者は、落札決定の前に、他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。

ウ 公正な価格を害し又は不正の利益を得るための連合をしてはならない。

エ 入札者は、正当な理由がないのに商品又は役務をその供給に要する費用を著しく下回る対価で継続して供給し、その他不当に商品又は役務を低い価格で供給し、他の事業者の事業活動を困難にさせるおそれがある入札価格を定めてはならない。

### (2) 入札執行中、入札場所において次の行為に該当すると認められる者を、入札場外に退去させることがある。なお、入札執行者が特に必要と認める場合は、当該入札を延期し、又はこれを中止することがある。

ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとしたとき。

イ みだりに私語を発し、入札の秩序を乱したとき。

## 8. 入札・開札

(1) 開札は入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。

なお、立会者は1名に限る。ただし、入札者又はその代理人が立ち合わない場合は、入札執行事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

(2) 入札者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場所に入室することはできない。

(3) 入札者又はその代理人は、開札場所に入室しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示しなければならない。

(4) 入札者又はその代理人は、契約責任者等又はその補助者が特にやむを得ないと認めた場合のほか、開札場所を退出することができない。

(5) 開札した場合において、各人の入札のうち契約基準額の制限に達した価格のない場合には、直ちに再度の入札を行う。

なお、再度入札を行っても落札者がいない場合には、入札金額が契約基準額の範囲に達する又は入札者がいなくなるまで繰り返し入札を行うので入札書兼見積書を複数枚用意しておくこと。

## 9. 落札者の決定

(1) 落札者の決定方法

ア 最低価格落札方式とする。

<5. 入札者に求められる義務等>に従い、書類・資料を提出した入札者であって、<3. 競争参加資格>の競争参加資格を全て満たし、本入札説明書の要求要件をすべて満たして、当該入札者の入札金額が契約基準額の制限の範囲内であり、かつ、入札価格が最も低いものを落札者とする。

イ 落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに該当入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

また、入札者又は代理人がくじを引くことができないときは、入札執行事務に関係のない職員がこれに代わってくじを引き、落札者を決定するものとする。

ウ 契約責任者等は、落札者を決定したときに入札者にその氏名(法人の場合はその名称)及び数量、合計金額を書面で通知する。

(2) 落札決定の取消

次の各号に該当するときは、落札の決定を取り消す。ただし、契約責任者が、正当な理由があると認めるときはこの限りでない。

ア 落札者が、契約責任者から求められたにもかかわらず契約書の取り交わしを行わないとき。

イ <6. 入札書兼見積書の記載方法等(5) 入札書兼見積書の内訳金額と合計金額が符合しない場合>の規定により入札書兼見積書の補正をしないとき。

## 10. 契約書の作成

- (1) 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、遅滞なく契約書の取り交わしを行うものとする。
- (2) 契約書において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨
- (3) 契約書の作成  
ア 契約書は2通作成し、双方各1通を保管する。  
イ 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。

## 11. その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金  
免除
- (3) 契約代金の支払方法、支払場所及び支払時期等  
ア 支払方法及び支払場所  
銀行振込による届出金融機関口座  
イ 支払時期等  
契約の履行を完了し、検査に合格したときは、支払請求書を受理した日の属する月の翌月末日までに支払うものとする。  
なお、支払代金に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。
- (4) 入札者は、契約責任者が指定する日時までに、仕様書及び現品を熟知しておくものとする。
- (5) 入札者は、入札後においては、この入札説明書に掲げた事項、仕様書及び現品の不知又は不明を理由として異議を申し立てることができない。
- (6) 監督及び検査は契約条項の定めるところにより行う。  
なお、検査実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

## 12. 契約条項、入札者注意事項を示す場所及び問い合わせ先

- (1) 契約条項、入札者注意事項を示す場所  
公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 総務部広報室  
担当 清和、松本 TEL : 03-5275-7111  
Mail : jigyo@jwnet.or.jp
- (2) 入札に関する問い合わせ先 同上
- (3) 仕様書等に関する問い合わせ先 同上

令和 2 年 月 日

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
理事長 殿

## 入札説明会参加申込書

次の調達案件について、入札説明会に参加を希望いたします。

**【調達案件名】**

JW センターの機関誌制作業務

**【入札説明会日時】**

令和 2 年 12 月 2 日(水) 11 時 00 分

**【出席予定者名】(当日名刺を提出してください。)**

住 所: 〒 -

会 社 名:

部 署 名:

(ふりがな)

氏 名:

TEL:

E-mail:

**【提出方法】**

入札説明会の出席を希望する者は、令和 2 年 12 月 1 日(火) 15 時 00 分までに電子メールによって提出してください。

**【提出先】**

〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地 麴町スクエア7階

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター

総務部広報室

担当 清和、松本

□MAIL: jigyo@jwnet.or.jp

**(注意)**

入札説明会では入札説明書、仕様書等の配布はしませんので、各自ご持参ください。

令和 2 年 月 日

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
理事長 殿

所在地  
商号又は名称印  
代表者氏名

## 入 札 書 類

### ・ JW センターの機関誌制作業務

標記の件について、次のとおり提出します。

1. 平成 31・32・33 年度又は令和元・2・3 年度全省庁統一資格「物品の製造」等において、「A」、「B」、「C」又は「D」級に格付けされていることが確認できる書類  
(平成 31・32・33 年度又は令和元・2・3 年度環境省競争参加資格書(全省庁統一資格)の審査結果通知書の写し)
2. 直近 3 年間の印刷製本(編集・校正を含む)業務のリスト、サンプル(1 種以上) 1 部
3. 制作スケジュール(仕様書(別紙 4)「2.4 業務の進め方と前提条件(3)制作スケジュールの作成、管理」による)
4. 制作体制図(総括責任者、校正担当者、営業担当者等)
5. 表紙、目次のデザイン案、及び校正ゲラ(記事 1 つ)
6. 資材確認票(用紙、インキ、加工素材は「一般社団法人日本印刷産業連合会「印刷資材『古紙リサイクル適性ランクリスト』規格」の「A ランクのみ」の資材・加工」であるもの)

(担当者)

所属 部 署 :

氏 名 :

TEL/FAX :

E - m a i l :

# 入 札 書 兼 見 積 書

令和 年 月 日

契約責任者

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター

理事長 関 庄 一 郎 殿

入札者（見積者）

住所：

氏名：

印

件 名 JWセンターの機関誌制作業務

入 札 金 額  
( 見 積 金 額 )

金	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(税込み)

(税抜き額

円)

(消費税額

円)

内 訳

品名等	数量	単位	単価	合価
JWセンターの機関誌の制作（年4回のうちの1回あたり）	1,800	部	円	円
			円	円
			円	円

入札者注意書（又は入札説明書）、契約条項、その他定められた事項を承諾の上、上記のとおり入札します。なお、落札の際には、確実に履行します。

（以下、当社使用欄）

契約締結の決定伺い	契 約 番 号	第 号	納入場所 仕様書のとおり
	契 約 月 日	令和 年 月 日	備考
	納 入 期 限		

